

第13回

台東区子供歴史・文化検定

解答と解説（中学生用）

解説文の最後に、参考として『台東区歴史・文化テキスト 第三版』の
ページ数を掲載しています。

令和4年度 台東区教育委員会



問1. 正解 ア

台東区は西側に上野台、東側に低地が広がっています。(12頁)

問2. 正解 ウ

この「花やしき案内図」は、昭和初期の図です。(35頁)

問3. 正解 ウ

1631(寛永8)年には上野に清水観音堂きよみずかんのんどうと五重塔ごじゅうのとうが建てられ、浅草には三十三間堂さんじゅうさんげんどう(後に深川のち ふかがわに移転いてん)が建てられました。1637(寛永14)年には浅草寺に五重塔が建てられました。これに先立って浅草寺の本堂ほんどうも整備せいびされました。(21頁)

問4. 正解 ア

貝塚かいづかがあることから、上野桜木うえのさくらぎのある上野台うえのだいは海に近く、人が住んでいたことが分かります。(13頁)

問5. 正解 ア

古墳時代こふんの人々は、地面を掘り下げ、柱を立てて、ワラやカヤなどで屋根をふいた、竪穴住居たてあなじゅうきょに住んでいました。イの長屋は江戸時代、ウの文化住宅ぶんかじゅうたくは大正時代から建てられ、エのアパートメントハウス(アパート)が最初に建てられたのは明治時代のことです。(14～15頁)

問6. 正解 エ

アメ横は終戦直後の混乱した時代に生まれた商店街です。アの仲見世とウの浅草広小路は江戸時代にすでに商店が立ち並びにぎわっていました。イの谷中銀座は1945（昭和20）年ころに生まれ、商店街として発展していきました。（42頁）

問7. 正解 イ

国民学校初等科の3年生から6年生の児童らは、学童疎開の対象になりました。下谷区の学校は福島県、浅草区の学校は宮城県へ疎開しました。会津三里町は当時の疎開先の縁で友好都市になりました。（41頁）

問8. 正解 ウ

浅草寺の境内に1618（元和4）年につくられました。（20頁）

問9. 正解 エ

解説1947（昭和22）年に区の合併がおこなわれ、文京区や墨田区などが誕生しました。台東区は下谷区と浅草区が合併しました。（42頁）

問10. 正解 エ

上野公園は江戸時代より400年近く花の名所として続き、今でも多くの人を訪れます。花を愛する心は人に対する思いやりを育み、うるおいのある町づくりにつながります。（71頁）

問11. 正解 エ

ペットボトルが日本で使われるようになるのは、昭和時代になってからのことです。（58頁）

問12. 正解 ウ

瓦版かわらばんは、江戸時代から明治時代にかけて数多く摺すられた、現在の新聞や雑誌などにあたる大衆向けの印刷物でした。(67～68頁)

問13. 正解 ウ

関東大震災では、下町の住宅密集地じゅうたくみっしゅうちを中心に火事で多くの住宅が焼けてしまいました。その後学校をつくる時に、学校の隣となりや近くに公園を設もうけることによって、避難場所ひなんとしました。(38～39頁)

問14. 正解 エ

コンドルは1881(明治14)年に今の東京国立博物館の当時の本館(関東大震災で倒壊とうかい、最初は第2回内国勧業博覧会ないこくかんぎょうはくらんかいの美術館として建立)も設計しました。(51頁)

問15. 正解 イ

アは「リボンさん」ではなく「ハイカラさん」の誤りです。(51頁)
ウはニワトリではなく、ウグイスの誤りです。鶯谷という駅もあります。(69頁) エは入谷は朝顔市です。ほおずき市は浅草です。(70頁)

問16. 正解 ウ

この長屋住まいながやは、明治時代になっても続きました。今でも東上野や谷中では長屋の名残なごりを見ることができます。(48頁)

問17. 正解 ア

区内には、寛永寺かんえいじと浅草寺せんそうじに「時の鐘ときかね」があります。現在でも毎日、寛永寺は朝夕6時と正午、浅草寺は朝6時に鳴らされています。(67頁)

問18. 正解 ウ

つげ櫛は女性だけが用いるものではありません。相撲の力士、役者なども用います。(75～81頁)

問19. 正解 エ

江戸時代以来の手仕事の職人は、機械の導入などによって減っていきました。(74頁)

問20. 正解 エ

この鉄道開通により、上野の駅前には多くの旅館や商店ができました。(84頁)

問21. 正解 エ

花やしきは五区にとどまりましたが、見世物小屋などは六区に集められました。(106頁)

問22. 正解 ウ

洗足池は大田区にある池で、池畔に勝海舟の墓があります。(97～99頁)

問23. 正解 ウ

飲食店向けの食器、家具、道具などをあつかう「かっぱ橋道具街」の名は全国に知られています。アは御徒町、イは花川戸、エは浅草橋・蔵前が中心になっています。(113～114頁)

問24. 正解 エ

^{のりあいばしや}乗合馬車、鉄道馬車、路面電車が走り始めたのは明治時代で、自動車が日本で普及し始めたのは昭和時代になってからです。(84～86頁)

問25. 正解 イ

舟を使うと荷物をたくさん運ぶことができました。江戸時代には堀割(用水路や^{はいすいろ}排水路)や土手(^{ていぼう}堤防)などがつくられ、台東区内には川や水路が^{あみ}網の目のように流れていました。(89～90頁)

問26. 正解 ア

^{ひろこうじ}広小路とは、幅の狭い道を広げたことをあらわします。火事が起こっても道路が広ければ、火が広がることを抑えられます。(102頁)

問27. 正解 ウ

年末の^{とり}酉の市では「^か福を^{えんぎもの}掻きこむ熊出」として、お多福や千両箱、稲穂などをつけた熊手が^{たふく}縁起物として境内で売られています。(124頁)

問28. 正解 ウ

中断していたこの行事は、1978(昭和53)年に復活しました。(122頁)

問29. 正解 ウ

明治時代に^{さか}盛んだった朝顔市は、1913(大正2)年に^{とだ}途絶えましたが、1948(昭和23)年に復活し、入谷^{きしもじん}鬼子母神(真源寺)境内を中心に朝顔を売る店が立ち^{なら}並んで^{にぎ}昼夜賑わっています。(122頁)

問30. 正解 ア

七福神とは恵比寿・大黒天・毘沙門天・弁財天・福祿寿・布袋・寿老人をいい、商売繁盛を願う福の神信仰から発展し、これらを巡って1年の福德を願う信仰があります。(116頁)

問31. 正解 イ

1872(明治5)年発布の「学制」よりも早いもので、東京で最初にできた公立小学校です。(138頁)

問32. 正解 イ

駒形堂は何回か建てかえられていて、元禄時代までのお堂は川からお参りできるように隅田川の方を向いて建てられていました。1923(大正12)年の関東大震災で焼失したお堂は1933(昭和8)年に中尊寺(岩手県平泉)の金色堂にならって立て直されました。今のお堂は2003(平成15)年にさらに新しく建てかえられたものです。(131頁)

問33. 正解 ウ

富士山は古くから霊山として信仰されてきました。しかし、実際に富士山に登ることができない人々も多くいたことから、こうしたミニチュアの富士山をつくるのが、江戸時代には盛んに行われました。(139頁)

問34. 正解 エ

1923(大正12)年、関東大震災で焼失しましたが、第二次世界大戦の空襲の際にはまったく損傷がありませんでした。第二次世界大戦より前の1934(昭和9)年に建てかえられていますが、その時に日本画の巨匠横山大観によって描かれた天井絵「龍」が神社を火事から守ったといわれています。(139~140頁)

問35. 正解 エ

幸田露伴こうだろはんは明治から昭和にかけて活躍かつやくした小説家です。理想主義的りそうしゆぎな作風をもって尾崎紅葉おざきこうようとともに「紅露時代こうろじだい」と呼ばれる一時代を築きずきました。(167頁)

問36. 正解 イ

鈴木其一きいちは酒井抱一ほういつの弟子です。(155頁)

問37. 正解 エ

(144頁、149～151頁)

アの平賀源内は152～153頁です。イの小野蘭山は151頁です。

問38. 正解 イ

忠敬の時代には飛行機はありませんでした。飛行機が実用化されたのは20世紀に入ってからです。(148～149頁)

問39. 正解 イ

東京には5つの目の色をした五色不動ごしきふどうがあり、五色とは目白・目赤・目黒・目青・目黄の各不動のことです。現在の目白(豊島区)・目黒(目黒区)の地名は、この五色不動にちなんだものです。(135頁)

問40. 正解 ア

ロッシュは駐日ちゅうにちフランス公使、パークスは駐日ちゅうしイギリス公使、グローニンぐんかんはロシアの軍艦「ディアナ号」の船長です。(166頁)

問4 1. 正解 イ

葛飾北斎は、勝川春章の弟子でしたが、破門されてしまいました。北斎は、様々な画風を学び、90歳で亡くなるまでたくさんの作品を残しました。(154～155頁)

問4 2. 正解 ア

町田久成は博物館完成の後はお坊さんになりました。墓は津梁院(上野桜木1-14-29)にあり、区史跡となっています。(176頁)

問4 3. 正解 ア

グライダーは19世紀にイギリス人のケイリーによって研究が始まり、さらにドイツ人のリリエントールが人間の操縦によるグライダーの飛行実験を数多く行いました。これらの成果が1903年のアメリカ人のライト兄弟による人類初のエンジンによる飛行へと繋がり、その後、飛行機は欧米を中心に急速に発展しました。(179頁)

問4 4. 正解 エ

日本初そしてアジア初の地下鉄は、昭和2年に上野～浅草間で開業しました。(186頁)

問4 5. 正解 ウ

アは西郷隆盛の像、イは上野大仏の残された顔、エは野口英世の像です。(173頁)

問4 6. 正解 ウ

1949(昭和24)年に両校が統合され東京藝術大学となりました。(177～178頁)

問47. 正解 ウ

したまちふうぞくしりょうかん
下町風俗資料館では、明治・大正・昭和時代の初めころの下町の町並みを再現しています。(193頁)

問48. 正解 イ

あさくらちょうそかん
朝倉彫塑館は2001(平成13)年に建物部分が国の登録有形文化財に登録され、2008(平成20)年には庭園の芸術上、かんしょう鑑賞上の価値が評価され、国の名勝めいしょうに指定されました。(195頁)

問49. 正解 エ

現在の西洋美術館は屋上を庭園にしていませんが、開館当時は庭園として使われたようです。(207～208頁)

問50. 正解 イ

3代将軍徳川家光が建てた建物です。(199頁)